

受験先が決定！！

8月に、就職・進学の実験先が決定しました。就職においては、履歴書書き、学科試験・適性検査の対策、面接練習と進んでいきます。また、進学においては、オープンキャンパス、進学補習、志望理由書を始めとする願書作成、小論文対策を行っていきます。3年生の皆さんは、準備を怠りなく、しっかり取り組んでいってください。

表1 進路志望状況（令和4年8月23日現在）

科	在籍数	就 職				自営 その他	進 学			
		県内	県外	公務員等	計		大 学	短大 高専	各 種	計
M	32	13	5	2	20		5	1	6	12
A	40	17	1	2	20	1	9		10	19
E	36	17	13		30		2		4	6
S	38	20	2	2	24		8	1	5	14
計	146	67	21	6	94	1	24	2	25	51
	%	71.3	22.3	6.4	64.4	0.7	47.1	3.9	49.0	34.9

表2 求人企業数・求人数（令和4年8月5日時点）

		県 内	県 外	合 計
今年度	求人数	423人	1255人	1678人
	企業数	247社	735社	982社
昨年度 (8/6)	求人数	374人	1070人	1444人
	企業数	215社	624社	839社

求人数は昨年度比 16%増となりました。今年度の求人の特徴は、同一企業から多くの職種の求人があったこと、就職進学*1が3件あったことです。

*1 就職先入社と同時に、仕事のために学校にも通う。そのため、両方の試験を受ける。ただし、通学のための費用（入学金、授業料や遠方の場合の入寮費）は全て企業もちで、さらに給料も支払われる。夏休み中や卒業後はその企業で働く。自動車製造会社にある学校は、就職となる。

9月16日（金）から就職選考開始となり、就職希望者は悔いの残らないように、受験対策を行いましょう。そこで、今回受験する企業の学科試験や適性検査をまとめてみました。自分が受ける企業の試験や適性検査を今一度確認してください。1、2年生の皆さんも関心をもってこのリストをみてください。

○学科試験（適性検査とセットになっているものもあります）

一般常識、教科の試験（国、数など）、SP I 2・3（3はWEBで実施）、SHL（SPIに近い）

○適性検査

GATB、クレペリン、YG検査、パーソナリティー、運動機能（握力、指先）

○作文（題名が決まっている場合もあります）

就職試験では、学科試験より面接重視の企業が多くあります。志望動機や自己PRをしっかりと話すことができるようになってください。面接については、特に、コミュニケーション力を見られます。大きな声で、はきはきと受け答えができるように練習しましょう。だからと言って、学科試験を疎かにしていいということではありません。受験内容すべてについて、対策を行いましょ。

【補習の実施】 SP I 8/30~9/2 クレペリン 9/5 GATB 9/6

職種について

参考資料 doda (デューダ)、ジエウォーム、
TECK STOCK MAGAZINE

求人票をみると、様々な業種（事業の種類）や職種（仕事の種類）が存在します。同じ企業で複数の職種を提示する場合があります、今年度はそれが多く見られました。それによって、求人数が増えた企業もありました。生徒の皆さんも、企業は決めていても、職種まではなかなか決められないと思います。そこで、いくつかの職種例を挙げ、その違いを知りどんな作業があるかを考えてみてください。

例1 オペレータ、保全、生産技術

オペレータ ラインまたはライン外で、機械の操作（オペレーション）を行う。決まった作業を就業時間内で繰り返して行う。一定期間で部署替えがある職場もある。

保全 ラインやライン外の生産設備を保守・点検する。簡単な故障はオペレータが行うが、複雑な場合は保全が行う。定期点検でチェックし、故障したら修理する。

生産技術 安全に効率よく低コストで生産するために、工程を見直したり、新しい設備の導入を検討する。ラインの課題を見つけ、原因を調査し改善する。

例2 建設業の施工、施工管理、設計

施工 現場で実際に作業を行う仕事。現場には、様々な職種の人（大工、左官工、鉄筋工、電気工事、設備工事、内装工事など）がいる。

施工管理 現場監督として工事が効率的かつ安全にできるよう、全体の管理をする。工程管理。品質管理、原価管理、安全管理などを行う。

建築設計 建築基準法に基づき、建物を設計・計算し、図面を書く。建築士の資格がいる。

例3 システムエンジニア、カスタマエンジニア

システムエンジニア コンピュータシステムを構築したり、アプリケーション開発を行う。システムの設計、開発、テストなどを行う。

カスタマエンジニア 顧客（カスタマ）の困り事の相談やシステムの使い方、トラブルが生じた時などに、迅速に対応する。システムの保守、点検、修理を行う。客先に常駐したり、依頼があった場合に対応する。

上記以外にも様々な職種がありますが、業種によっても異なってきます。例えば、病院では、医師、看護師、レントゲン技師、事務職、警備職など多くの業種の人たちが働いています。希望の企業からその会社について調べ、さらに作業内容を見て、どんな職種があるか考えてみてください。